

精神障害者の地域生活支援にかかわる作業療法士の人材育成研修

実施要綱

1. 目的

厚生労働省は平成 20 年度より、入院が長期化している精神障害者の地域移行・定着支援を事業化し、精神障害者の地域生活を促進している。

静岡県内においても、地域移行支援を促進させるため、行政機関・関係職種が連携し、精神障害者の地域移行を進めるための専門職の育成を行っている。また、平成 28 年度診療報酬改定により、地域移行・地域生活支援の充実を含めた質の高い精神医療の評価についての見直しが行われ、加えて在宅医療のニーズの増大に対応した訪問看護の提供を確保する体制が強化された。

このように在宅支援の体制が整備される中、静岡県内においては、精神障害者に対する在宅支援に従事する作業療法士は少なく、十分な支援体制が整っていない現状にある。この現状を改善するべく、精神科訪問看護に関わる作業療法の研修会を実施することで、精神障害者の地域移行・定着支援をより促進することを目的とする。

2. 実施主体

主催 静岡県 公益社団法人静岡県作業療法士会

3. 実施の概要

- ①日 程：平成 30 年 11 月 10 日(土) 10:00～16:30 (受付 9:30～)
- ②会 場：ふしみやビル 902・903 会議室 (静岡市葵区呉服町 2-3-1)

4. 研修の獲得目標

- ①精神科訪問看護を実施していくための制度理解を促進し、具体的な支援方法を知る
- ②精神科訪問看護における業務の概要と作業療法士の役割、多職種連携を理解する
- ③精神科訪問看護における作業療法アプローチの実際を理解する
- ④自らが具体的に取り組むことを意識化する

5. 研修テーマ

「精神障害者の地域生活支援にかかわる作業療法士の人材育成」
～訪問看護におけるアウトリーチ支援について～

6. 受講対象者

県内において、精神障害者の支援に従事する作業療法士および医療職・福祉職

- ① 精神科病院に勤務する作業療法士、医療職・福祉職
- ② 訪問看護ステーションに勤務する作業療法士、医療職・福祉職
- ③ その他、精神障害者の支援に携わる作業療法士、医療職、福祉職

7. 受講定員

70 名 (研修会場の定員)

8. 研修内容

講義及びシンポジウム、グループワーク（別添カリキュラム参照）

9. 受講申込

静岡県精神科作業療法研究会申し込みフォームより申込み

PC用：<https://mailform.mface.jp/frms/kensyuu/lmlnrby5rq5u>

携帯用：<https://mailform.mface.jp/m/frms/kensyuu/lmlnrby5rq5u>

締め切り：平成30年11月2日（金）

10. 受講料

無料

研修会場への旅費、滞在費等は受講者の負担とする。

**精神障害者の地域生活支援にかかわる作業療法士の人材育成
研修カリキュラム（予定）**

時 間	内 容	講 師
10:00～10:05 (5分)	開式 挨拶・研修会の趣旨説明	岡庭隆門氏 県立こころの医療センター 静岡県作業療法士会 理事
10:05～10:35 (30分)	(総論) 静岡県の精神保健福祉に関する現状と課題 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの地域移行・地域定着の取り組みの流れ、研修の意義の共有 ・ 県としての取組みを伝え、現状を数字で共有 </div>	村中能光氏 静岡県障害福祉課
10:35～10:45 (10分)	休 憩	
10:45～12:15	(講義) 精神障害者の地域生活を支えるアウトリーチ支援 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 制度、業務の概要、作業療法士の役割、 多職種連携 </div>	香山明美氏 東北文化学園大学 教授 日本作業療法士協会 副会長
12:15～13:30 (75分)	休 憩（昼食）	
13:30～15:00 (90分)	(シンポジウム) 作業療法士が行うアウトリーチ支援 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 医療機関、精神科特化型訪問看護ステーション、一 般訪問看護ステーションにおける支援の実際 </div>	シンポジスト 川口恭子氏 鷹岡病院 平口麻里絵氏 訪問看護ステーションスマイルリラ ピリ睦氏 ケアル訪問看護ステーション コーディネーター 香山明美氏
15:00～15:10 (10分)	休 憩	

15:10～16:10 (60分)	(グループワーク) 作業療法士が地域生活支援のためにできること <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・現状の整理、課題抽出 ・自身が具体的に取り組むことの整理 </div>	司会・ファシリテーター 香山明美氏
16:10～16:25 (15分)	まとめ	
16:25～16:30 (5分)	閉会	岡庭隆門氏

※カリキュラムの内容は変更になる可能性があります。